



この「まちづくりニュース」は、「からとまちづくりワークショップ」の開催内容や参加者の意見、取りまとめた成果などを市民の皆さまにご報告するために発行しています。

## 第1回テーマ

地区の良いところと課題を共有しよう！  
【3つのまちづくりキーワード】

12月7日(日)、下関市勤労福祉会館にて、「からとまちづくりワークショップ」を開催しました。下関市では「からと」の“これから”を考えるためのワークショップを年度末までに3回実施します。今回は39名にお集まりいただき、8グループに分かれて検討していただきました。

最初に、これまでの「からと」の現状や取り組み、下関市のまちづくりやウォーターフロントエリアの計画を踏まえた上での「からと」の位置づけを説明しました。

次に、グループごとに自己紹介を兼ねて、『自己紹介マップ』と『「からと」思い出年表』をつくっていただきました(p.2~6)。

続いて、まちの残念な場所と、とっておきの場所を『気になるマップ』にまとめました(p.7~10)。

『思い出年表』と『気になるマップ』を見ながら、これからの「からと」のまちづくりにおけるキーワードを検討し、検討結果を全体の場で発表していただきました(p.11~13)。

最後に、感想カードを書いていただいて(p.14~16)、第1回目のワークショップを終了しました。

皆さまの想いや日常の気づきが、まちの未来を変えるきっかけになります。今後もお誘い合わせの上、ご参加いただきますようお願いいたします。

### 第1回プログラム

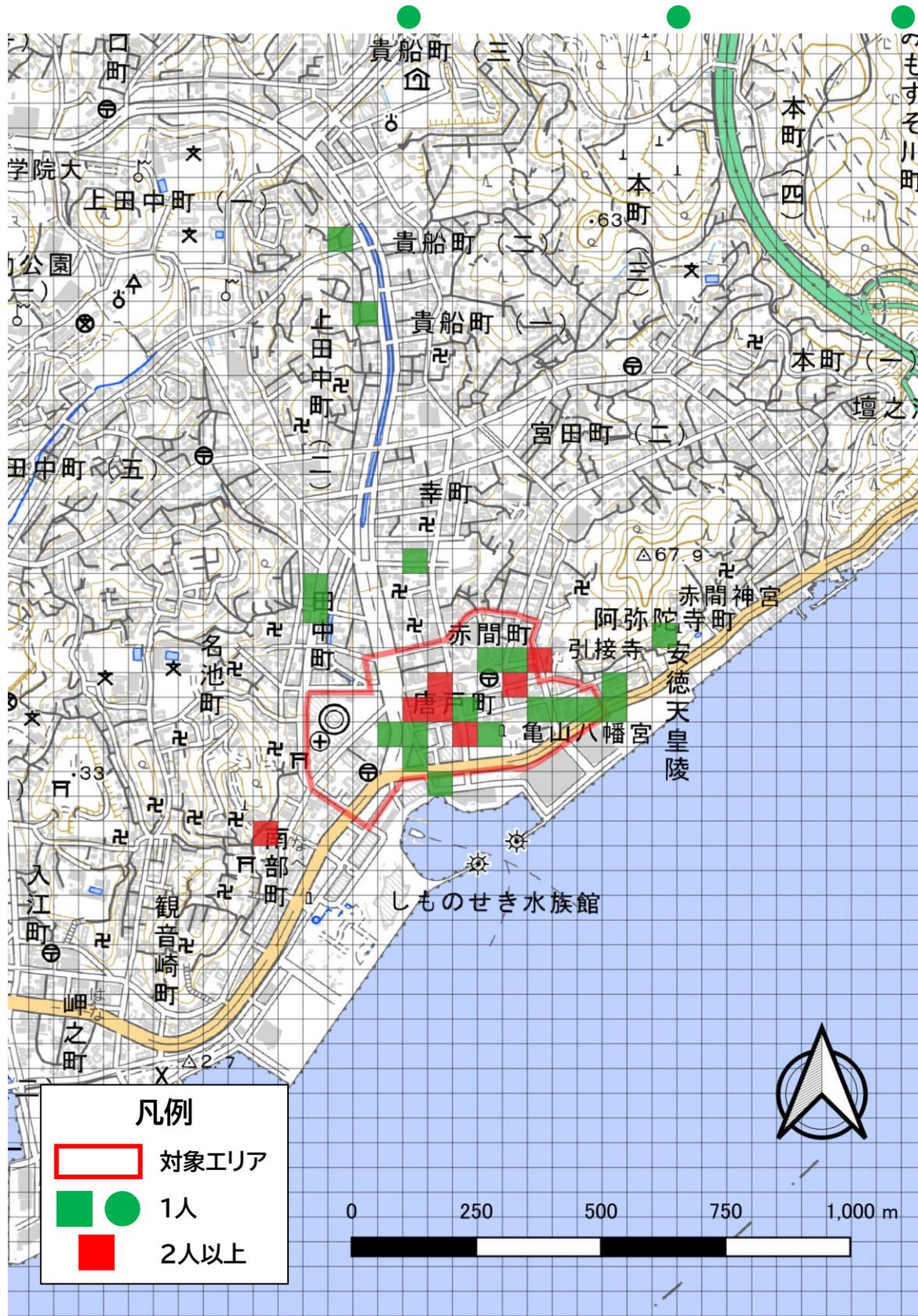
- ステップ1：はじめに
- ステップ2：現状やこれまでの取り組みの紹介
- ステップ3：自己紹介『思い出年表』づくり
- ステップ4：『気になるマップ』づくり
- ステップ5：まちづくりのキーワード探し
- ステップ6：グループ発表
- ステップ7：まとめ



※本ニュースに掲載している、当日参加者の皆さまにご記入いただいた内容については、内容の趣旨を尊重するため、明らかな誤字を除き、原文のまま掲載しています。

# 『自己紹介マップ』と『「からと」思い出年表』づくり

最初にお住まいの場所にシールを貼り、どのくらいの範囲から参加されているかを確認しました。次に年表に「からと」に住み始めた時期、記憶に残る身近なまちで起きた変化を書き出し、グループごとに自己紹介をしていただきました。



地図出典：国土地理院

※ワークショップにおいて、地図上に「お住まいの場所」を示していただいた情報は、個人が特定されないよう50mメッシュ単位で集計し、表示しています。

## ～私の「からと」思い出年表～

年	住み始めた年	できごと	記憶に残る身近な町で起きた変化 など
1945年 (昭和20年)	↑	下関空襲で多くの焼夷弾が投下される	○唐戸市場の賑わい。国道を渡るのが大変なぐらい人と車で混雑していた。1945～1955年(昭和20～30年)代の事[1] ○昔は関の八丁浜など祭り行事で宮下3町(唐戸、赤間、中之町)は老若男女、わきあいあいとして賑わっていた[1]
1946年 (昭和21年)			○一里山のSL機関車を唐戸に下ろす[7]
1947年 (昭和22年)			
1948年 (昭和23年)			○中野書店[5] ○郵便局開局[6] ○義母 店をやっていた[7]
1949年 (昭和24年)			○ひいおばあちゃんが唐戸で花屋を始める[5] ○藤原義江記念館[6] ○引接寺の龍の門[6]
1950年 (昭和25年)	↑	「戦後復興」として土地区画整理事業を実施	○1950年(昭和25年)前後 興丸で引き揚げ者が上陸。お骨の人も。[2] ○大丸の前でけがをした引き揚げ者がさい銭集め[2]
1951年 (昭和26年)			○亀山さんの林間学校[1]
1952年 (昭和27年)			
1953年 (昭和28年)			○アーケード[6]
1954年 (昭和29年)	↑		
1955年 (昭和30年)	↑		○亀山宮の下でバナナ屋さん。野菜の市場。[7] ○亀山八幡宮[7] ○中之町は寺が多い[7] ○朝からにぎやかな町。唐戸市場に向かって人が動いていた[4]
1956年 (昭和31年)			
1957年 (昭和32年)			
1958年 (昭和33年)			○映画館、ポーリング場があった[6]
1959年 (昭和34年)			
1960年 (昭和35年)			○父が唐戸市場で氷屋をスタート[5] ○プロ野球大洋ホエールズの初めての優勝だ[1]
1961年 (昭和36年)	↑		○1961年(昭和36年)頃 唐戸に小さなお店がたくさんあった(サンリブの前)[8] ○保育園の時、市役所見学があり斜めになった階段を昇った印象が強く残っている[8]
1962年 (昭和37年)	↑	唐戸地区の商店街が賑わう	○祭り等でにぎやかだった。食事処もたくさんあった。[1] ○おばあちゃんがビルを建てる[5] ○みなとまつりで山車が出て楽しい町だった[4] ○くじら専門のレストランが楽しみだった[7] ○唐戸市場、魚町がにぎわっていた[7] ○子どもの頃、門司港から北九州の田舎に帰っていたので買い物をしていた。[8] ○田舎に帰る際に乗る連絡船の夜景が印象に残っている[8]

↑は参加者の皆さまが「からと」に住み始めた時期

※ [ ]はグループ番号

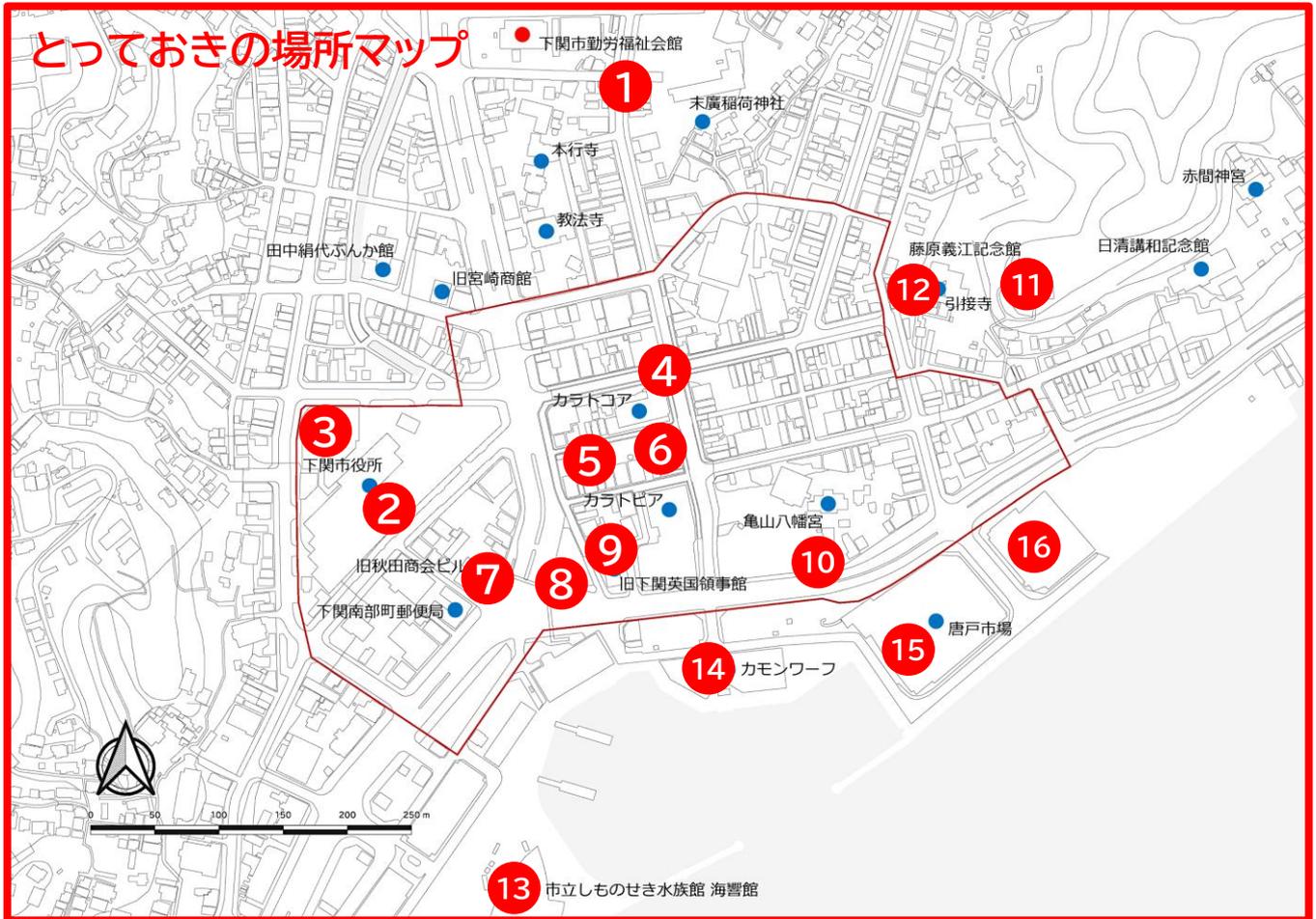
年	住み始めた年	できごと	記憶に残る身近な町で起きた変化 など
1963年 (昭和38年)			○1963、1964年(昭和38、39年)頃、高校野球甲子園で下商、早鞆が3回連続出場。 下商優勝、早鞆準優勝、盛大なパレード[1]
1964年 (昭和39年)			○引接寺、鎮海楼跡地、亀山八幡境内 遊び場[4]
1965年 (昭和40年)	↑		
1966年 (昭和41年)			○先帝祭で天橋を渡る[3] ○唐戸～長府～東駅 路面電車に乗ったことがある[3]
1967年 (昭和42年)			
1968年 (昭和43年)			○唐戸地下街(飲み屋)[6]
1969年 (昭和44年)			○唐戸の倉庫と海峡沿い[4] ○新川スポーツ[5] ○亀山さん:たこ揚げ、林間学校、デート[5] ○おもちゃ:スズヤ、ウエノ 喫茶:白十字、青春、こいぬ[5] ○唐戸公園:デート[5] ○前の丸食と新天地通り=今のふれあい通りのにぎわい[4]
1970年 (昭和45年)	↑		○唐戸運送スタート[5]
1971年 (昭和46年)			○梅本ショップ オウム[5] ○高校の頃は中野書店に立ち寄っていた[8] ○電車がなくなった[3] ○太鼓橋がなくなった。地下街がなくなった。本屋がなくなった[3]
1972年 (昭和47年)	↑		○1972年(昭和47年)頃?馬関まつり始まり[5]
1973年 (昭和48年)	↑		○関門橋開通[3] ○アーケードをつくる[5]
1974年 (昭和49年)	↑		○梓書店(旧下関書店)開業[1] ○清月のランチがよかった[1]
1975年 (昭和50年)	↑		○唐戸市場 花、野菜、魚、ふぐに分かれる[5] ○オイルショックで静かな年だった[7]
1976年 (昭和51年)	↑		○唐戸にはつるやなど飲食店が多かった[7] ○唐戸土曜夜市[3][4] ○豊前田とともに「土曜夜市」があった。7月、8月[8] ○唐戸に来たら何でもそろそろ、小さな専門店がたくさんあった[8] ○唐戸市場で釣り[3]
1977年 (昭和52年)	↑		○シーモールオープン[3]
1978年 (昭和53年)	↑		
1979年 (昭和54年)			○亀山のバルコニー[4]
1980年 (昭和55年)			○唐戸夜市[6] ○唐戸は酒屋、薬屋が多い[7]
1981年 (昭和56年)	↑		○なんでもそろそろ街[6]

年	住み始めた年	できごと	記憶に残る身近な町で起きた変化 など
1982年 (昭和57年)			○交通の便よし、金融機関よし、病院よし、買い物の便よし、元は暮らす最高の町[4]
1983年 (昭和58年)			
1984年 (昭和59年)			○太鼓橋[6]
1985年 (昭和60年)	↑		○港が見える丘の径[1]
1986年 (昭和61年)		市街地再開発事業により「カラトピア」が竣工	○カラトピアオープン[5][6] ○社会人でカラトピアに関わっていた[8] ○花屋が移転。夏休みに唐戸市場お手伝い[5] ○第2アーケード[6] ○郵便局が現地に移設[6] ○サンリブ唐戸のはじまり。漬物屋さんが出資して「マルシヨク」ができた。 小さいのを「マルシヨク」、大きいのを「サンリブ」と呼んでいた。 カラトピアにオープン[8]
1987年 (昭和62年)			
1988年 (昭和63年)			
1989年 (平成元年)			
1990年 (平成2年)			
1991年 (平成3年)			
1992年 (平成4年)		市街地再開発事業により「カラトコア」が竣工	○カラトコアオープン。マンション増加。[2] ○パチンコモナコ。景品交換所でワクワク。はしご パチンコこげつ[5]
1993年 (平成5年)			○亀山さんにハトとカメが大量にいたのでパンの耳を買ってあそんだり[5]
1994年 (平成6年)			
1995年 (平成7年)			○鶴屋[5]
1996年 (平成8年)			
1997年 (平成9年)			
1998年 (平成10年)			○唐戸一辺は観光(唐戸市場)、神社、寺[7]
1999年 (平成11年)			
2000年 (平成12年)	↑↑		○魯山亭[5] ○第四港湾がなくなり公園になった [2]
2001年 (平成13年)		「海響館」「唐戸市場」がオープン	○唐戸市場オープン[2] ○下関駅焼失[3]
2002年 (平成14年)	↑		○カモンワークが出来て人の流れが多くなった[3] ○下関でIWC開催。当時の中学生全員(?)が参加しました[8]
2003年 (平成15年)			○松永の隣がパチンコ屋[5]
2004年 (平成16年)	↑		
2005年 (平成17年)	↑	旧下関市と豊浦郡4町が合併、新「下関市」が誕生	○下関西高校女性比率アップ(8%→40%)[3] ○保育園入園で幼少期を過ごす[5]

年	住み始めた年	できごと	記憶に残る身近な町で起きた変化 など
2006年（平成18年）	↑		○馬関まつり 駅から豊前田、唐戸まで続く[1] ○中野書店閉店[3][6]
2007年（平成19年）			
2008年（平成20年）			
2009年（平成21年）			
2010年（平成22年）			○田中絹代ぶんか館開館[2] ○三林商店なくなる[2] ○「カラトン」というキャラクターはどうなった？ぬいぐるみ[8] ○おもちゃ屋さん 下関市立大学の人が昔に「からと」のことを一所懸命やっていた。 下大生と活躍[8] ○阿弥院寺町にマンション増加 [2]
2011年（平成23年）	↑		
2012年（平成24年）			○馬関まつり 唐戸ドームで漁港節踊る[2] ○たぶん初めて下関に来た年[6]
2013年（平成25年）		「はい！からとと横丁」がオープン	○唐戸市場、はい！からとと横丁に家族旅行[4] ○海響館の横にはい！からとと横丁が出来た。下関に遊園地が出来たので母親とすぐに行きました[8]
2014年（平成26年）			
2015年（平成27年）			○2015年(平成27年)～ 関門まちかどジャズ[2]
2016年（平成28年）	↑↑		○2016年(平成28年)～ デイサービスを元白鳥ビルにオープンしました[3] ○海響館 関門海峡花火大会[5]
2017年（平成29年）			
2018年（平成30年）	↑↑		○大和交通[6] ○お昼食べるどころ:好楽園、まつもと、ひよこヘッド、なにわ、風[1]
2019年（令和元年）	↑	あるかぼーと開発 優先交渉権者に 星野リゾート選定	○商店会理事を3年間させて頂きました[3]
2020年（令和2年）			○東京第一ホテル閉店[1] ○コロナで飲食店激減[6] ○西京銀行唐戸支店移転[6]
2021年（令和3年）			○ゴールドポスト[6]
2022年（令和4年）			○2022年(令和4年)～2025年(令和7年)3月 カラスタ勤務[1]
2023年（令和5年）	↑↑		○はい！からとと横丁、カモンワーフでアルバイト[4] ○2023、2024年(令和5、6年) 三林ビル解体。唐戸はれて横丁オープン[2][6]
2024年（令和6年）			○土曜夜市の復活[2][6]
2025年（令和7年）		「海響館」がリニューアルオープン 「リゾートレー下関」がオープン	○アーケード撤去[2] ○書店手伝い[1] ○海響館のリニューアル後に行きましたが、昔と違いレベルが上がっていました。 とてもよかったです。[8] ○今思えば、唐戸で永い間、商売させて頂きありがたいです[3]
2026年（令和8年）	↑		○サンリブ閉店！[4]

# 「からと」の『気になるマップ』づくり

このまちの「とっておきの場所(大切にしたい場所)」と「残念な場所(困った場所)」を探して、『気になるマップ』をつくっていただきました。[ ]はグループ番号



## ①桜並木

- ・奥小路公園周辺の桜、下関市内でも有数の桜 [3]
- ・桜並木 [4]
- ・中央通りはすばらしい、さくら通り。 [5]
- ・桜並木。開花時はとてもきれいです。 [6]

## ②市役所

- ・建物が素晴らしいと思う。 [3]
- ・市役所、カフェ、広場でイベント、にぎわい。 [4]
- ・市役所4Fテラスは落ち着く。 [5]

## ③前の消防署

- ・おじいちゃんと散歩していて、かっこいいなあと見ていたら消防車に乗せてもらえて嬉しかった。 [5]

## ④唐戸商店街

- ・唐戸ドームをライトアップしてほしい。夜の街灯が少ないので明るくしてほしい！ [3]
- ・唐戸ドームは珍しいから。 [6]
- ・さんばく通り、銀天街、唐戸夜市復活 [5]
- ・カヲトピア5F、まちづくり協議会からの景色。 [5]

## ⑤一龍軒、桃太郎

- ・昔からの顔なじみが今も通っている。交流がある。 [6]

## ⑥野村製菓、三好屋の通り

- ・おかしの匂いで幸せに包まれる。 [5]

## ⑦旧秋田商会ビル

- 南部町郵便局～旧秋田商会ビル周辺の建物は歴史的価値が高い。もっとPRすべき意義あり。[3]
- 旧秋田商会ビル公開日に行くと屋上庭園からのながめがよい [7]

## ⑧バス停

- 交通の便がいい。市内どこからでも来られる。100円バスを(火)だけでなく増やしてほしい。[8]

## ⑨旧下関英国領事館

- シーズンごとのイベント。イースターなど、ピーターラビットと写真を撮ったり、親子連れのリピーター多し。[5]
- 展示をもっと充実。オープンカフェにしたら入りやすい雰囲気。[7]
- 二階にあるアフタヌーンティーは、昔ながらの風景とレトロな雰囲気を感ずることができて素敵です。[8]

## ⑩亀山八幡宮

- 関の氏神様。境内からの眺めに癒やされます。[1]
- 亀山八幡宮からながめる関門海峡 [1]
- 約1200年より唐戸を見守り、お護りしてきた大切な神社であり、後世にも伝えていかないとはいけません。[2]
- 関門海峡の景色が良い。Power spotだと思う。[3]
- 亀山バルコニーで良く遊んだ。ここからの海峡の眺めが原風景。[4]
- 景色が素晴らしい。[5]
- 亀山八幡宮から見る海峡の景色と汽笛の音。[5]
- 亀山八幡宮と赤間神宮との間を参道、散策路のようにできたら。[6]
- 景色、ながめがとてもよい。亀がいる、イチョウがきれい。[7]
- 若い宮司さんになられて風鈴、子泣き相撲、キャンドルナイトなど、新しいことをされているから。[8]

## ⑪藤原義江記念館

- 山の上の藤原義江記念館。景色もいいが空がきれいに見える。[2]
- 行きにくいが見晴らしは良い。歴史的価値あり、余り知られていない。[3]

## ⑫引接寺

- 引接寺の門の天井に竜の彫り物がある。[7]

## ⑬海響館

- 海響館 [1]

## ⑭あるかぼーと

- 関門海峡、関門橋のながめ！唐戸一体の海岸からの眺め。[1]
- 海岸線の景色 [2]
- 岸壁。海峡を身近に感じられたが今はない。[4]
- あるかぼーとのデザイン [4]
- 海峡の景観。ウォーキングするのも気持ちいい。[6]
- 唐戸市場の海沿い側。オレンジのライトが道沿いであって、長くも短くもない距離を歩くのが好きです。[8]
- カモンワーフ [2]

## ⑮唐戸市場

- 唐戸市場の弁当。土日は家族連れでおいしい弁当を、海を見ながら食べる。[2]
- 関門海峡を行き交う船の景色、門司港の花火。[3]
- 夏の亀山の花火、めちゃくちゃ近くで見れてステキ。[5]

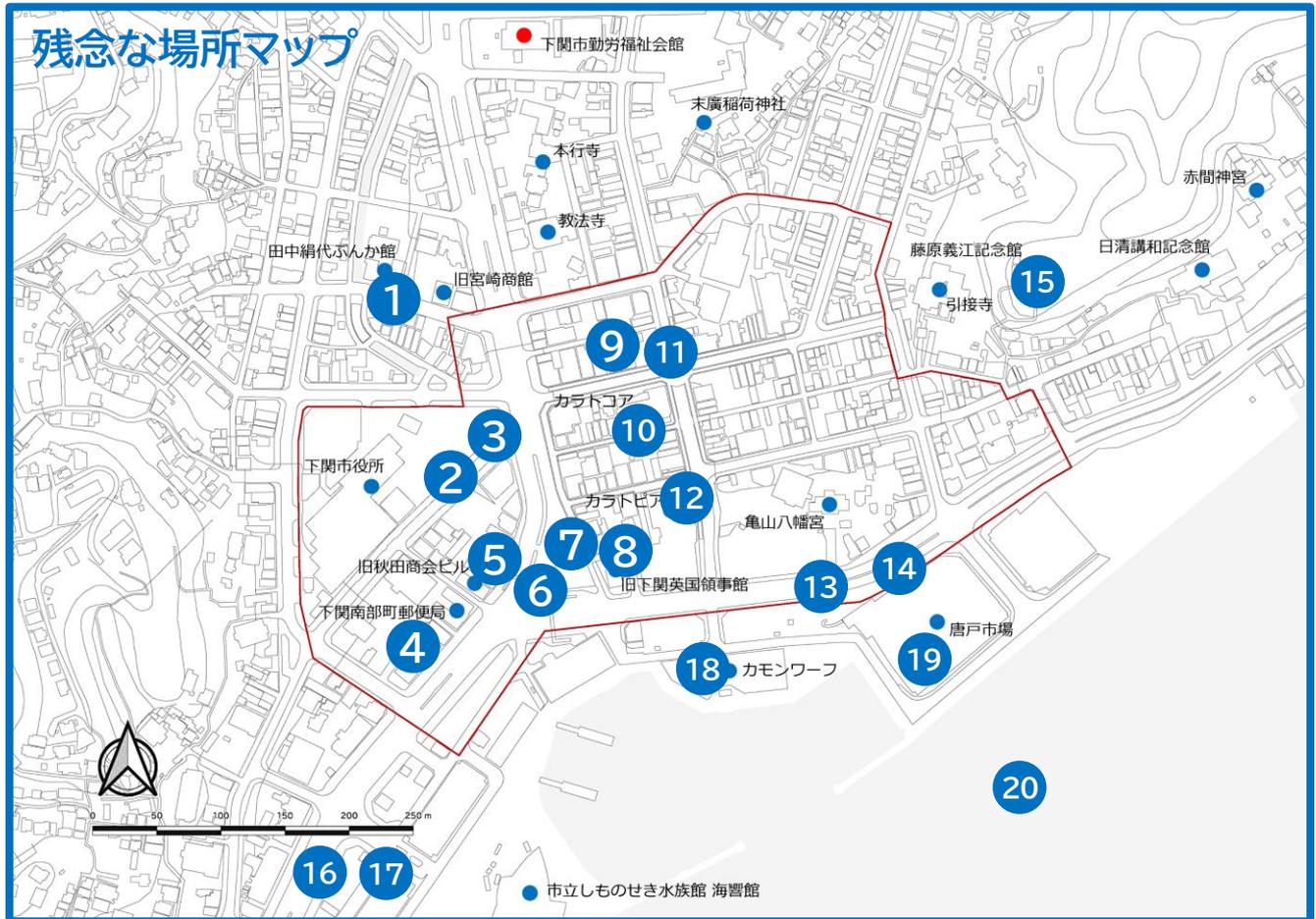
## ⑯ボードデッキからの眺め

- ボードデッキから関門海峡をのぞむ。朝の散歩、夕方の散歩に海をながめ、月をめぐる、最高の場所です。[1]

## ○唐戸の飲食店

- がんばってほしい！行きます。レストランまつもと、好楽園、喫茶風、とり万、ひよこヘッド、浪速、海夏人、TAGLINE…マップなどまとめてほしい！[1]
- トリップなど、はれて横丁を卒業して、新規出店多数。[5]





### ① 田中絹代ぶんか館

- コワーキングが開放されていて使えるけど知られていない！ガラガラ。[1]

### ② 市役所広場

- イベントの予定が一般に伝わっていない。ネット世代のみの利用が目立つ。[3]

### ③ 名所めぐり

- バスの名所めぐり。観光をめぐる旅。[7]

### ④ ナフコ跡

- ナフコがなくなった。大工道具などの買い物が不便。[1]

### ⑤ 旧秋田商会ビル

- 何億という金を入れながら生かされていない。市民が利用できる方法は？[3]

### ⑥ 歩道橋

- 歩道橋が貧相!! [1]
- 陸橋が不便。横断歩道化orエレベーター、エスカレーターの設置。[3]

### ⑦ 唐戸公園

- 昔はバラがきれいだったのに、切ってしまった。[1]
- さちんと整備してほしい。[3]
- 観光案内ができたり、人との交流が視覚的(オープン)にできるのでは。[5]
- 噴水にして、人の手がかからないように。[7]

### ⑧ 唐戸のバス停

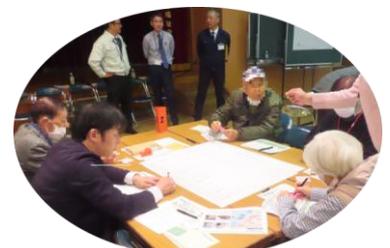
- 唐戸のバス停をもっと美しくしてほしい。[1]
- 唐戸バス停前の階段 [2]

### ⑨ 旧中野書店

- 閉店後、工事してそのままになっている。[3]

### ⑩ 魯山亭跡

- 魯山亭が閉店したまま。[3]



## 11 唐戸商店街

- 唐戸商店街よりアーケードの撤去。[1]
- アーケード撤去時の床(道路のキズ、点字ブロックがはがれている)。夜暗い。[3]
- 商店街の変化、衰退。[2][4]
- 昔はとても賑わっていましたが、現在はシャッター街になっている。[2]
- 商店街に野良ネコが多い。えさやりをする人も多いが道路が汚くなったり、事故が起きたりする。[1]
- 唐戸はれて横丁は、以前見た時に空き店舗が多かった。[4]
- 中央通り。入店の少ない、はれて横丁 [5]
- 買い物に来てほしい物が少ない。[5]
- 中央・銀天通りは大雨で店内に水が入る。[5]
- 棧橋通りのアーケード老朽化。[6]
- 大和交通前は残念な道。[6]
- 赤間本通り商店街のアーケード屋根が撤去され、雨漏りがひどくなった。[8]
- 噴水公園の大型テレビがこわれたまま。直そうともしない。横浜ベイスターズが優勝した年からそのまま!! [3]
- スクランブル交差点の信号が早い、日本一長い。[5]
- もっとステキなベンチを並べてほしい。[7]

## 12 サンリブ唐戸の撤退

- 市の中心地の住民が買い物難民になること。[1]
- 一階の食品売り場が無くなると、どこで買い物したらいいか判らない。[2]
- R8年1月31日付けで終わりの為、とても残念。[3]
- サンリブがなくなること。[4][5]
- どうなりますか？[6]
- 唐戸の人の買い物をする場所がなくなる。1月以降がこわい。[8]
- 唐戸サンリブ前の横断歩道に車(タクシー等)が停まっているのでとてもあぶない。[3]

## 13 渋滞への対策

- 土日祭日の車の大渋滞。[1]
- 唐戸市場への進入路。下関駅側、長府側、唐戸側からの三方から観光マイカーの渋滞。「残念」どころか町民の生活に悪影響で困っています。[3]
- 大型バスの止め場がない！[5]

## 14 国道9号

- 海が遠い。[4]

## 15 藤原義江記念館

- 見せて戴けるとうれしいネ [1]
- 記念館に登るまで、あまりにも手入れがなされてない。もったいないです。[2]

## 16 リゾナーレ下関の建物

- 対面の山々と海峡や花火が見えにくくなった。[1]

## 17 一里山の蒸気機関車

- 一里山の蒸気機関車を唐戸のロンドンバスの近くに置いて下さい。下関No1になる。[7]

## 18 カモンワーフ

- デザイン、設計がプアー。[4]

## 19 今の魚市場

- 地元の人を主な対象としていない。[4]

## 20 唐戸市場前の海

- 夜は明かりが少なく、道があると勘違いしてしまつて車が海に突っ込んでしまう。[8]

## ○全体

- ボロボロなアーケード。[5]
- 若者をはじめとした人に知名度がなく、知られていない。[5]
- パーキングが少ない。オーバーツーリズム。[5]
- 今の唐戸全体。サンリブが無くなる。[6]
- トイレ、駐車場をもっと多く充実してほしい。[7]

## ○その他

- 助成金、補助金の行方。20年ぐらい前、ドームの前にギャラリーが出来た。が、数ヶ月で消えた。市から補助があったと聞くがどうなっているのか。昨年、歩道にイスなどの休憩場が出来たが半年でほぼ消えた。助成金の使い方はどうなっているのか。[3]
- 公園(ときわ公園、田中公園、奥小路公園)の草が生い茂っている。手入れが行き届いていない。遊ばせたい人からしたら行きにくい。[8]

# まちづくりのキーワード

『思い出年表』と『気になるマップ』を見ながら、これからの「からと」のまちづくりキーワードを3つの目標カードにまとめ、結果を全体場で発表していただきました。[ ]はグループ番号

## 景観・風景を守る

### ◎風景(海峡)[1]

- ・ 関門橋イルミネーション ・ 建物で視界をこわさない。 ・ バス停や公園を美しく。

### ◎歴史的な価値のある場所、建物の保存に期待する [2]

- ・ 市民の協力

### ◎歴史的な建造物やランドマークを保存する [6]

- ・ 歴史がある街なので、それを無くして話ができない。  
その地域性を大事にしながら考える必要がある!!

## 観光しやすいまち

### ◎観光 [5]

- ・ 駐車場問題(オーバーツーリズム)(大型バス駐車場)(消費者、市民割引サービス)
- ・ はれて横丁の成功、失敗
- ・ 滞在型インバウンドの対応、トイレ清掃 ・ 観光客への移送サービス ・ 渋滞

### ◎観光客が回遊しやすいまちをつくる [6]

- ・ 県道沿いや国道沿いはチラホラ人が歩いているが中道に人がいない。参道を歩きやすい見たいにして、回遊性を図る。  
唐戸市場の道路が行き止まりなので、カモンワークまで入れるようにし、そこから商店街までの道を作る。国道からこちら側、唐戸側に魅力を創出。

### ◎唐戸ルートのご案内板のわかりやすいの作ってほしい [7]

- ・ 土日ぐらい観光バスを出してもらい、唐戸→長府方面の名所をまわる経費を補助してほしい。

### ◎道路 [1]

- ・ 立体三叉路? ・ 歩道の段差をなくす。
- ・ 駐車場をわかりやすく機能させる! ・ 一方通行が多い。→安全にわかりやすく。
- ・ 歩道橋にエレベーター。バリアフリー化

### ◎渋滞対策と道路の交通規制 [3]

- ・ 休日等の観光客の車の渋滞がひどい。
- ・ 道路整備がされることと合わせて交通規制についても考慮していきたい。

## 商店街の活性化

### ◎商店街、空き店舗の活用 [2]

- 空き店舗のリノベーション、借りやすい体制  
気軽に入れるお店、お年寄りに優しいお店、心豊かになるお店

### ◎新しい商店街の復活 [3]

- ドーム周辺のライトアップ、街灯が必要(街が夜暗い)。
- 新形態の店舗の導入
- 閉鎖した店舗のリニューアル

### ◎若い人たちによる新しい商店の誘致「人の流れを作る」 [4]

- 国道が大きな河となっているのでしかけ作り。

### ◎これからの明るい唐戸の為に！ [3]

- アーケード撤去され明るくなったが、集客の為にはオーニングが必要。
- 桜より緑(ヤシの木)が良いのではないか。
- 閉店した店舗を借り上げてもらい(市の補助を)活性化する。
- 道路整備、一方通行の検討をしてもらいたい。

## 若者の活力

### ◎若者(大学生)の活力 [4]

## 暮らしやすいまち

### ◎暮らしやすさ(買い物etc…)[1]

- 商店街やスーパーで買い物できる環境
- 若い人が住みたくなる物件 ex)市営住宅
- 高齢者特化型商店街!?(巣鴨?)

### ◎生活の場としての「まちづくり」 [4]

- サンリブ閉店により食品調達が出来なくなる。唐戸市場を地元住民が日常利用できるようにする。
- 唐戸商店街に店を出したい人がいる。→出しやすいように援助できないか。  
→お金を出すだけでは何にもならない。エネルギーが必要。
- 個人商店に家賃補助?
- 唐戸市場や商店街を住民が利用できるようにする。
- 唐戸市場は観光として成功。住民の暮らしは?
- 若い人のための福祉施設(子育て支援、図書館)を整備して、たてみちで海側と結ぶ。

### ◎地域の人たちも大切に [8]

- 観光客だけでなく、地域に住んでいる人たちが唐戸を住みやすいと思うように、食品店や日用品店を増やす。

### ◎近隣の自治会同士をつながりを強くもつ [7]

- 困ったときに話し合っ、よい方向に努力してはと思います。

◎安全、防災 [5]

- 道路整備、雨水対策(水害)
- アーケードからの落下物
- 防犯カメラの増設
- 空き家耐震等、火災対策←防災スピーカー故障、お知らせスピーカー設置

◎防災面での避難ルート、場所をはっきりする。もっと増やしてほしい。[7]

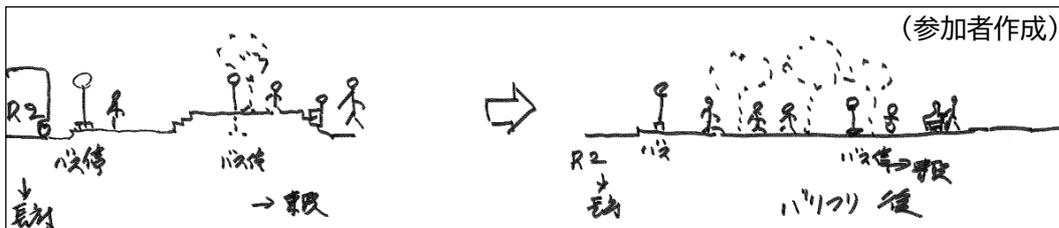
- わかりやすく、安全にできるようにしてほしい。

◎老朽化、高齢化 [5]

- 防災スピーカーの故障      • 空き家対策(火災、耐震等)
- 解体費用(アスベスト等、建物、物件)      • 既存の物件の変容、改装
- サンリブ撤退による買い物難民      • 若者の話を聞く。
- 若者が集まる場所がない。←人口流出防止(釣具屋等 海が近い)

◎誰でも行き交うことのできる「バリアフリー」のまちづくり [8]

- 唐戸公園の段差を解消し、バス停をさらに利用しやすくする。  
公共交通機関の利用促進につながる。↓図



多世代の居場所づくり

◎多世代が集える場所、住民と観光客の交流、暮らしやすい地域づくり [6]

- 地域の住民の憩える場はもちろん、その他の地域からも、観光の人と住民の交流も。
- 公民館スペースの役割。行けば誰かに会える場所(常設的に)。近くのお買い物ついでに、お買い物から流れたり。病院のロビーとかはそういう場所になっている。
- 管理運営を誰が？どのように？仕組みづくりは考えれば色々ありそう。

◎誰もが集まれる場所 [8]

- 若者が足を運びたくなるような店、施設があれば…
- 住みやすいので高齢者も引っ越してこられる現状がある。  
安心して住める環境の整備も必要。



# 感想カード

ワークショップに参加して感じたことや言い足りなかったことなど、自由に書いていただきました。

## 世代を超えて話ができてよかった

- グループは6人、20代1名、70～80歳が4人のグループで、若い20代の女性がリーダー役をつとめてくれてなごやかな時間でした。私の知らない事を知り、年代の差を感じながら楽しく進行了ました。
- 多世代や立場の異なる方々と柔らかい状況で情報交換できたのがよかった。こういう場で和やかに「唐戸」について話し合えよかった。ありがとうございました。
- 年齢の高い方の意見を聞いて、昔と今の違いがはっきりしています。若者がもっと参加をして、意見をききたいです。お互いいい意見のもと、唐戸地域を育てていける事を願います。
- 初めて参加しました。長く唐戸に住んでおられる方、賑やかな唐戸を見てこられた方のお話はとても興味深く、今は見れない姿をたくさんの方が知れたらいいと思いました。年齢や地域もちがう市民の話し合いは、今後のまちづくりのうえでも重要だと感じました。



## さまざまな気づきがあった

- 色々な意見が聞けて参考になりました。人の流れ、車の流れ、商店街のあり方、色々参考になりました。
- 参加者から様々な意見や思いが出され「からと」地域に対して前向きな話を聞くことができました。あらためて、この地域について色々な角度から見たり考えたりでき、たいへん参考になりました。良い方向に変わっていけるよう、努力していきたいと思います。
- 本日は色々な年代の方たちとお話することで、唐戸に対する理解や問題点をより深く知ること、私が知らなかった昔の唐戸について知れたことがとても楽しかったです。本日はこのような機会に参加させて頂き、ありがとうございました。
- 今回、ワークショップに参加させて頂き、実際に「からと」で働く方、暮らす方と一緒に話し合いをするなかで、今まで知らなかったことや色々な考え、思いなどを聞くことができ、貴重な経験をすることができました。今回の経験を元に、ゼミでの活動を良く進めていけると感じました。
- 今回のワークショップに参加して、様々な方の意見や思いを知ることが出来ました。特に高齢者の方は生活面に重きをおかれていて「サンリブ閉店」など、生活をする中で重大な問題があるのだと気づきました。自分が大学生ということもあり、観光の面で唐戸を見ていたので、住民の方々目線になって考えていかなければならないと感じました。

## 住みやすく唐戸らしいまちに

- サンリブさんに代わるスーパーがほしい。高齢者の利便性を考えてほしい。
- 改めて自分の住んでいる場所を考える良い機会でした。便利の良さと暮らしやすさを痛感しています。が高齢者で若い人の少ないこの場所を、今後もっと唐戸地区が発展する事を希望しています。若い人が住んで、子ども達の声が多く聞こえる街になることを望んでいます。”若い人が住みやすい住宅を作って暮らしやすい唐戸に”
- 唐戸のまちの歴史、人の営みは市内でも際だっているの、唐戸個性を活かした、現代の流れを活かしたまちづくりを目指していただきたい……いきましょう。
- 唐戸の長い歴史、人々が減ったきっかけなど、昔から唐戸におられる方からお話をうかがえて、より理解が深まりました。今あるものを利用し整備しつつ人の流れも変えていけると、唐戸にとってより良いと思いました。
- 長い唐戸の生活の中で、だんだんさびしく人も集まらなくなり昔がなつかしいです。道も良くなり、にぎわささがもどってくれることを期待します。
- 唐戸に人が多く、活気があった時代を知っているので、あのころのように…とまではいなくても、生活している人と観光客の人たちが共存して、にぎわいが生まれる町づくりができればいいな、作ってほしいなと思いました。
- カモンワーフ、市場が新しくなってから今まで何年もたち、今頃問題にするのは余りにも遅い。前からわかっていた事だと思います。唐戸は風の強いまち、よく考え作って欲しい。



## 対話の場を継続してほしい

- いろいろな意見を聞く事ができるし、これから唐戸が代わっていくには皆の理解や協力が必要になってくるので、この場を借りてみなさんが現状を知り、話し合う事ができるので、すごく良い会だと思っています。
- まちづくりについてのワークショップに参加しましたが、はじめての人とも話し合いが出来て良かったと思います。こうした会は度重ねて討議して、話を煮詰めることが必要だと思います。
- ワークショップ等、こういう会合をふやしてほしいです。
- とても楽しいワークショップでした。次回がたのしみです。
- 「ワークショップ」開催、ありがとうございます。ただ遅すぎた!!もっと早めに動いて欲しかったです。そしてまちづくり協議会や自治会などどう連携するのか、これが見えてないです。参加者が少なく残念。
- 「からと」の方向性をみんなで話し合うことで、住みやすい所にしていきたい。
- 住民が自らの言葉にしてみることで、課題が明確になっていくのではと感じています。観光と地域活性化、相容れるアイデアが生まれることを期待しています。
- 唐戸の町をたくさんの方が関心を寄せて考えているのを長年住んでいるものとして心強い思いです。これからも、どうしたら良い町になるか考えていきたいと思えます。
- 本日の話し合い、とても参考になりました。私が思っている、感じた事を皆様が発表されて、良かった。唐戸がもっともっと素晴らしい町になり、一人一人が助け合っていける様になってほしいです。
- 楽しかった。町づくり、明るく協力していきたい。



## 実現に向けた取り組み

- 高齢者が楽しそうに参加されているのが印象的でした。具体的なアイデアやニーズがあっても、誰が、どのように実行するかまでが重要だと思います。次のステップにてまちのプレーヤーの参画機会を求めます。今、聴くことのできる街の古き良きをつなぐ次世代がそもそも居ません。若い世代が過ごせる(=目的になる)場、又住みやすい(商売しやすい)物件などの情報をしっかりまとめ、発信するのが急務と思います。
- 今回のワークショップを開催頂き、ありがたく感じております。集まった意見を他部局と共有してもらい、反映してもらいたいです。あと2回も充実したワークショップになる事を期待し、みんなが参加し意見を出して、一緒にまちづくりをしてください様、ご協力宜しくお願い致します。
- 今回の街づくり会議は以前と違い、必ず前に進み、改革できるような会議づくりをしていきたいです。参加者が少なすぎると感じました。
- 庁舎内で情報共有、情報伝達。セクションが変わっても市民の代表として考え、行動をお願いします。唐戸市場は市民のためになっているのか？現実的な話題、議論したいね!!(次回案を……)
- 予想以上に皆さんの意見が大いに参考になりました。これを行政&地域の方々が、少しでも実行できたらよいと思います。
- 具体的な課題に対して(からまちじゃなくてもいいので)、誰がどうやって解決するのが明確になるまで何度もワークショップをして、町の人たちが意識を共有出来ればいいな—と思いました。
- 各年代の意見が聞けて良かった。現在の課題が色々聞けたのも良かった。これからどうするかが課題→住民、市、その他
- 今回の一連のWSの結果をどのようにまとめ、唐戸のまちづくりの方向性として公的に位置付けていくのか、もっと明確にしたほうが参加のモチベーションも高くなるように感じました。

## 地域の課題を共有できた

- 第1回目ということで問題点の整理に終了したが、良い所よりも悪いところが多いという意味で、問題点がある程度共有できたと思う。カモンワーク、星野リゾート、海響館との相乗効果が今後、どの程度期待出来るかがまだ解らないが、国道9号線の内側での独自の施策が必要。イベント等の活性化をもっと考えてみる必要はある。これまでのイベントの効果ももっと知りたいとも思う。
- 皆様、良い意見が出ました。皆様、思いは共通した意見が多くありました。
- 初めて参加させて頂いて良かったです(日曜日だったので参加出来ました)。高齢化率41%、少子高齢化のことを問題とせず話し合えたこと、このエリアの課題を共有出来たこと。
- みなさんと細かいことの見聞交換をすることができました。ありがとうございました。
- 地域のメリットと課題をワークショップという形で再認識、触発されました。よい機会を与えて頂きました。ありがとうございました。参加者のみなさんの大きな方向性は見えたのかなと思っています。

### ●事務局より

今回は「からと」の現状やご自身との関わりについて振り返っていただき、良いところや課題を参加者同士で共有しました。次回は「こんな場所があったらいい」、「こんな過ごし方ができたらいい」といった想いを寄せ合い、「からと」の将来像を少しずつ形にしていきます。

下関市 都市整備部 市街地開発課 再開発係

TEL: 083-224-2025

ホームページURL: <https://www.city.shimonoseki.lg.jp/soshiki/75/140773.html>

QRコード

